サポート情報記事

クラシック掲示板インポートのトラブルシューティング

2026 © Vitextra SIA. All rights reserved.

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要 4

ここから始める: 何が表示されていますか? 4

Import classic board ボタンが表示されない 5

No classic Discussion Boards found on this site 5

別のサイトを読み込めない 6

ドライ ランが遅い、または失敗する 7

Import が無効 7

Author and dates could not be restored 7

Reply skipped: its topic was not imported 8

Parent reply failed to import; the reply was placed at the top level 9

添付ファイル 9

フラットな返信ツリー 10

2 回目のインポート後の重複 10

インポートが中断された 11

掲示板で承認が必要なのに、インポートされた投稿が表示される 11

ユーザーがインポートされた投稿にもう一度いいねできる 11

それでも解決しない場合 12

概要

Discussions のインポーターは意図的に保守的に設計されています。クラシック リストを読み取り、できるものを書き込み、正確にできなかったことはすべて、停止するのではなく警告として報告します。そのため、ほとんどの問題は 3 つのグループに分かれます。ウィザードを開始できないか何も見つからない、ドライ ランまたは実行が失敗する、実行が警告付きで終わる、の 3 つです。この記事では症状をこの順序で、それぞれ原因と対処法とともに挙げています。ウィザードの動作は KB10417. クラシックの SharePoint ディスカッション掲示板を Discussions にインポートする方法 で、コピーされる内容は KB10418. インポーターがコピーする内容と返信スレッドの再構築方法 で説明しています。

ここから始める: 何が表示されていますか?

症状	セクション
コマンド バーに **Import classic board** ボタンがない	ボタンが表示されない
No classic Discussion Boards found on this site	掲示板が見つからない
別のサイトに対して **Load boards** を実行するとエラーになる	別のサイトを読み込めない
Analyze に長時間かかる、またはエラーで終わる	ドライ ランが遅い、または失敗する
Import がグレー表示になっている	**Import** が無効
Author and dates could not be restored または *タイトル: Author — …*	作成者と日付
Reply skipped: its topic was not imported: 418	スキップされた返信
Parent reply failed to import; the reply was placed at the top level: 419	返信が最上位に配置された
警告に *file.pdf: …* がある	添付ファイル

症状	セクション
すべての返信が同じ階層にあり、入れ子になっていない	フラットな返信ツリー
2 回目のインポート後にトピックが 2 つずつ表示される	重複
インポート中にブラウザーのタブを閉じてしまった	中断された実行
掲示板で承認が必要なのに、インポートされた投稿が表示される	承認
ユーザーがインポートされた投稿にもう一度いいねできる	いいね

Import classic board ボタンが表示されない

原因。 このボタンは、ページが **編集モード** であること、そしてサインインしているユーザーがサイトに対する **リストの管理** (Manage Lists) アクセス許可 (編集およびフル コントロールのアクセス許可レベルに含まれる) を持っていることの両方が満たされたときにのみ表示されます。投稿アクセス許可を持つメンバーには **New topic** は表示されますが、**Moderation** も **Import classic board** も表示されません。試用期間の終了後に掲示板が読み取り専用の状態にある間も、ボタンは表示されません。

対処法。 ページで **編集** をクリックするか、サイト所有者にインポートの実行を依頼してください。アクセス許可については KB10408. Discussions のアクセス許可: 閲覧、投稿、モデレートできるのは誰か で説明しています。

No classic Discussion Boards found on this site

原因。 ウィザードは、選択したサイトのリストのうち、テンプレートがクラシックの **ディスカッション掲示板** (テンプレート 108) であるリスト、または基本タイプが Discussion Board であるリスト (コミュニティ サイトのディスカッション リストを含む) だけを一覧表示します。一覧が空になるケースは 3 つあります:

- **掲示板が別のサイトにある。** ウィザードは現在のサイトから始まります。掲示

板をホストしているサイトのサーバー相対アドレス (`/sites/legacy` であり、完全な `https://…` アドレスやリストのアドレスではありません) を **Site (server-relative URL)** に入力し、**Load boards** をクリックしてください。

- **Web パーツがバージョン 26.10.3 より古い。** バージョン 26.10.3 より前のウィザードは、テンプレート 108 のリストしか認識せず、クラシックのコミュニティサイト (Community Site、テンプレート 925) のディスカッション リストを一覧表示しませんでした。Web パーツをバージョン 26.10.3 以降に更新してください。それ以降は、このような掲示板も他と同様にドロップダウンに表示されます。
- **ソース サイトに対するアクセス許可がない。** サインインしているユーザーが読み取れないリストは SharePoint から返されません。クラシック掲示板に対して少なくとも **閲覧** を依頼してください。



入力したサイトにクラシック掲示板が見つからない

別のサイトを読み込めない

症状。 **Load boards** の後に赤いメッセージ (たとえば SharePoint からの *アクセスが拒否されました* や *ファイルが見つかりません* のエラー) が表示され、ドロップダウンは空のままです。

原因。 アドレスが間違っている、サイトが別のテナントにある、またはそのサイトへのアクセス権がない、のいずれかです。インポーターは入力したサイトの SharePoint REST API をあなたのアカウントで呼び出しており、メッセージは SharePoint の応答です。

対処法。 サイトのホーム ページからアドレスをコピーし、ホスト名より後ろの部分 (`/sites/legacy`) だけを残します。サイトがページと同じテナントに属していることを確認し、新しいタブでサイトを開いて読み取れることを確かめてください。

ドライ ランが遅い、または失敗する

原因。 **Analyze** は要求ごとに 2,000 アイテムずつクラシック リストの *全体* を読み取り、その後 Discussions リストに既にあるレガシー ID を読み取ります。数万アイテムの掲示板には時間がかかります。その間に接続が切れたりセッションが期限切れになったりすると、エラーで終了します。

対処法。 **Analyze** の隣のスピナーが消えるまで待ちます。エラーが表示されたらページを更新し、求められたら再度サインインして、もう一度 **Analyze** をクリックします。ドライ ラン中は何も書き込まれないため、繰り返しても問題ありません。

Import が無効

原因。 プランに **トピックが 0 件** です。つまりクラシック リストにディスカッションがありません。返信は単独ではインポートできず、それぞれが属するディスカッションを必要とします。

対処法。 ブラウザーでクラシック リストを開き、ディスカッションが含まれているか確認してください。掲示板が空であれば、インポートするものはありません。

Author and dates could not be restored

症状。 レポートに *タイトル: Author — エラー テキスト*、*タイトル: Created — エラー テキスト*、または *Author and dates could not be restored* が含まれ、インポートされたアイテムにはあなたの名前とインポート日が表示されます。

原因。 **Keep original authors and dates** を選択すると、インポーターは SharePoint のフォーム検証呼び出しを通じて **登録者**、**更新者**、**登録日時**、**更新日時** を書き込みます。この呼び出しは、システム フィールドを設定できるアカウント、実際にはフル コントロールを持つサイト所有者からのみシステム フィールドを受け付けます。サイト所有者であっても、元の作成者のログイン名がテナント内のアカウントに解決できない場合 (削除されたユーザー、退出した外部ユーザー、移行ツールでマッピングされなかったオンプレミスのアカウント) には、個々のフィールドが拒否されます。アイテム自体はインポートされます。

対処法。 サイト所有者としてインポートを実行してください。もう存在しないア

カウントは復元できず、アイテムはインポートしたユーザーに帰属したままになります。インポート済みのトピックは 2 回目の実行でスキップされるため、ウィザードを再実行するだけではシステム フィールドは修正されません。該当するアイテムを削除し (**Discussions Topics** と **Discussions Posts** を **Legacy id** でフィルター)、その後、適切なアカウントでウィザードを再実行してください。



インポート レポートのシステム フィールド警告

Reply skipped: its topic was not imported

症状。 *Reply skipped: its topic was not imported: 418* という行。418 は返信のクラシック ID です。

原因。 返信のフォルダーが、インポーターが作成または検出したトピックに対応していません。通常はトピック自体が先に失敗しています。返信の行より上に、トピック タイトルと SharePoint のメッセージを含む警告がないか探してください。あるいは、返信がクラシックのディスカッションではないフォルダーに入っています。

対処法。 トピックのエラー (多くはアクセス許可かタイトルの問題) を解決してウィザードを再実行してください。トピックが作成され、以前インポートされな

かったトピックの返信も一緒にインポートされます。クラシック　リストで削除されたトピックの返信はインポートできません。

Parent reply failed to import; the reply was placed at the top level

症状。 *Parent reply failed to import; the reply was placed at the top level: 419* という行。419 は返信のクラシック ID です。インポートされたトピックでは、その返信が、クラシック掲示板で返信先だった返信の下ではなく、第 1 レベルに表示されます。

原因。 返信の親はクラシック リストに存在しますが、インポーターはこの実行でそれを作成できませんでした。レポートには、その返信の行より上に、親自体の警告 (タイトルと SharePoint のメッセージ付き) があります。インポーターは子の返信をスキップせず、それぞれをトピックの最上位にインポートして、この警告を追加します。このような子の返信の下に入れ子になっている返信は、通常どおりその返信に関連付けられます。

対処法。 親について報告されたエラーを解決します。インポート済みの返信は再実行時にスキップされるため、ウィザードを再実行しても、足りない親は作成されますが、返信は移動しません。最上位に配置された返信を、その入れ子の返信ごと削除し (**Discussions Posts** を `{クラシック リストの ID}:{返信の ID}` 形式の **Legacy id** でフィルターします)、ウィザードをもう一度実行してください。

添付ファイル

症状。 *ファイル名: エラー テキスト* という行があり、最終メッセージの添付ファイル数が、プランの **Items with attachments** から想定される数より少ない。

原因。 ファイルをソース サイトからダウンロードできなかったか、新しいアイテムに追加できませんでした。典型的な理由は、テナントでそのファイルの種類がブロックされている、ファイルがアップロードで許可されるサイズを超えている、ファイル名が無効になった、などです。インポーターは SharePoint が名前に許可しない文字を置き換え、120 文字を超える名前を短縮しますが、別の理由でアップロードに失敗したファイルは SharePoint のメッセージとともに報告されます。

対処法。 添付ファイルはアイテムの作成時にのみコピーされ、2 回目の実行では

再試行されません。クラシック　リストからファイルをダウンロードし、インポートされたトピックまたは返信に手動で添付してください。KB10402.　トピックと返信へのファイルの添付 を参照してください。

メモ

ドライ ランの **Items with attachments** は アイテム を数え、最終メッセージは ファイル を数えます。添付ファイルが 3 つあるトピックは 1 アイテムで 3 ファイルなので、2 つの数が一致しなくても問題ありません。

フラットな返信ツリー

症状。　クラシック掲示板では入れ子で表示されていたのに、トピックのすべての返信が時系列順に同じ階層にある。ドライ ランで **Replies without a known parent (imported as top-level)** に大きな数が報告された。

原因。　クラシックの **親アイテム** (Parent item) 参照がインポート前に失われた (通常は、参照を引き継がない移行ツールで掲示板をコピーした場合) か、削除された返信を指しています。インポーターは存在する参照からのみツリーを再構築し、日付や件名から親を推測することはしません。

対処法。　元の掲示板がまだ存在するなら、参照を保持するツールでもう一度コピーし、インポート済みのアイテムを削除して再度インポートしてください。存在しない場合、フラットなインポートが得られる最善の結果です。

2 回目のインポート後の重複

症状。 ウィザードを再実行した後、すべてのトピックが 2 つずつ存在する。

原因。　インポーターは、`{classic list id}:{item id}` という **Legacy id** でインポート済みのアイテムを認識します。**同じ** リストからの 2 回目の実行は、既にあるものをすべてスキップします。重複が生じるのは、2 回目の実行が **別の** リストを使用した場合です。掲示板を新しいリストに再移行した、サイト　テンプレートでコピーした、バックアップから新しいリストとして復元した、などの場合、新しいリストには新しい ID があるためです。

対処法。　一方のセットを削除します。**Discussions Topics** と **Discussions Posts** を開き、不要なリストの ID で始まる **Legacy id** でフィルターして、それらのアイテムを

削除します　(ごみ箱に通常の期間保持されます)。その後は常に同じリストからインポートしてください。

警告

Discussions Topics リストでトピックを削除しても、**Discussions Posts** 内のその返信が自動的に削除されることはありません。インポートしたセットを手動で取り除くときは、返信も削除してください。そうしないと、存在しないトピックを指すアイテムとして残ります。

インポートが中断された

症状。　進行状況バーの実行中にブラウザーのタブが閉じられたか接続が切れ、レポートが表示されなかった。

原因。　インポーターはブラウザーのタブ内で動作します。タブがなくなると、書き込み中だったアイテムの後で実行が停止します。

対処法。　ページを編集モードで開き、同じソースに対してウィザードを再実行してください。作成済みのトピックと返信はレガシー　ID　で認識されてスキップされ、残りがインポートされ、仕上げのフェーズでプランのすべてのトピックのカウンターが再計算されます。中断された実行で作成されたアイテムの作成者、日付、添付ファイルは既に設定されています。

掲示板で承認が必要なのに、インポートされた投稿が表示される

原因。　インポートされたトピックと返信は承認状態 *Approved* で作成されます。インポーターはクラシックのコンテンツを公開済みのものとして扱います。

対処法。　インポート前にクラシック リストでコンテンツを確認するか、インポート後に **Moderation** キューで表示すべきでないものを却下してください。

ユーザーがインポートされた投稿にもう一度いいねできる

原因。　インポーターはいいねの 数 をコピーしますが、アイテムにいいねしたユー

ザーの一覧はコピーしません (**Liked by** 列は空のままです)。クラシック掲示板で投稿にいいねしたユーザーは、Discussions でもう一度いいねでき、その結果カウントが 1 増えます。

対処法。 これは想定どおりの動作です。クラシック掲示板はこのデータを復元できるほど確実には公開していません。カウンターについては KB10405. Discussions の「いいね」、閲覧数、返信数のカウンター で説明しています。

それでも解決しない場合

次の情報を集めて Vitextra サポート にお問い合わせください: プロパティ ウィンドウの **About** グループに表示される製品のバージョン、ソース サイトとページのアドレス、ドライ ランの数値、レポートの警告行、エラー メッセージのスクリーンショット。Web パーツの一般的な症状の一覧は KB10429. Discussions のトラブルシューティング: 未構成、掲示板が見つからない、アクセス許可エラー を参照してください。